

- ・防犯カメラの効果的な整備
- ・特殊詐欺等被害防止のための連携強化

資料 10

令和7年10月21日  
警察本部

### 防犯カメラの効果的な整備



### 街頭防犯カメラ（防カメ）の必要性

#### 犯罪抑止効果が高い

- 有識者の実証研究で、防カメがひったくり、車上ねらい等窃盗犯系の罪種の抑止に有効であることが立証  
※「繁華街に設置された街頭防犯カメラの効果検証」2017年筑波大学准教授雨宮護ほか
- 防カメ設置の山形駅前は、刑法犯認知件数が減少
  - ・ 防カメ設置前5年平均(H21～25)と近年5年平均(R2～6)では、91.6件→34.6件(△62.2%)  
うち窃盗51.2件→10.6件(△79.3%)に減少
  - ・ 令和7年は、防カメ直近での窃盗1件(9月末)

#### 各種犯罪捜査に有効

- 各種犯罪捜査において防カメの画像を利用
  - ・ 強盗等の重要犯罪の早期検挙に大きな効果

### 各自治体と連携した防犯カメラの整備

- 各市町村の犯罪情勢に応じた設置箇所を助言

防犯カメラの設置で安全安心なまちづくり

### 特殊詐欺等被害防止のための連携強化

	認知件数	被害額
R7.9末	121件	7億1,299万円
R6.9末	126件	4億8,038万円
増減	-5件	+2億3,261万円

#### 警察官をかたるニセ警察詐欺（特殊詐欺）

警察官をかたり、SNSに誘導し、偽の警察手帳や逮捕状を見せ、捜査名目等で現金等をだまし取る手口



#### 著名人になりすました投資詐欺（SNS型投資詐欺）

著名人の名前・写真を悪用した嘘の投資広告を出し、SNSに誘導し必ず儲かると信用させ、投資名目で振り込ませてだまし取る手口



### 深刻化する特殊詐欺等被害防止のための緊急連絡会議

7月31日、県、市町村、県警察がタイアップ

- 手口情報等の被害防止に関する情報を県民に効果的に周知、浸透させるべく取組方針や連携体制を確認

### 特殊詐欺等による被害防止のための協力に関する協定

9月29日、県商工会議所連合会、県商工会連合会、県警察との間で協定締結

- 経済団体との連携強化
- 各種職域に対する被害防止の広報啓発
- 企業の防衛意識や職員の防犯意識の高揚

関係機関・官民連携で地域の「防犯力」を高める